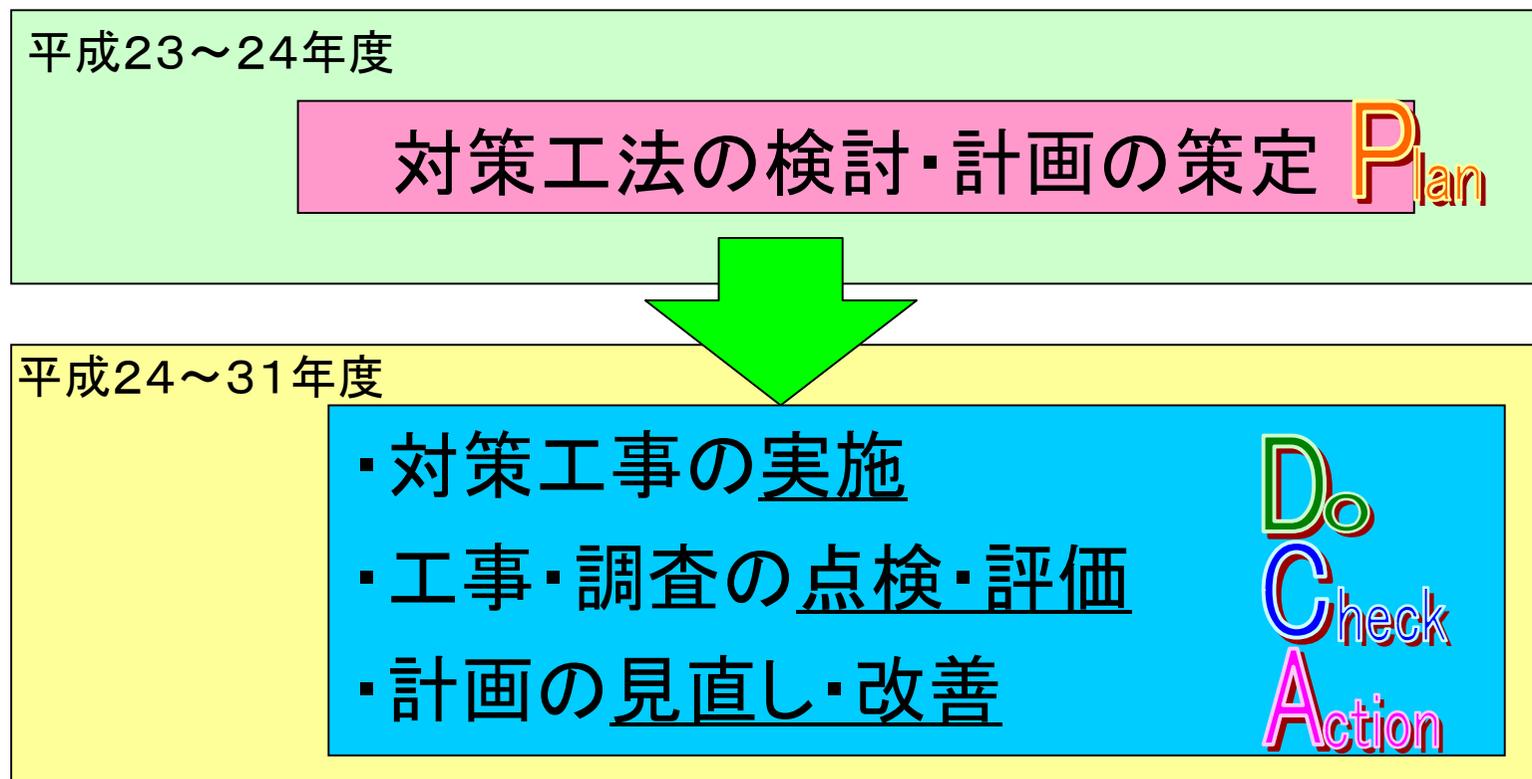


【議題3】 今後の進め方について(案)



今後の対策及び技術検討専門委員会の進め方(案)

Action

<技術検討専門委員会による検討>

県

- ①課題のとりまとめ
- ②課題に対する対応案の作成



技術検討専門委員会(地元自治会・市)

工事の進捗状況や周辺環境調査結果等から工事計画及び調査計画の見直し、改善

Plan

計画(Plan)

技術検討専門委員会(H23~H24)

対策工法の検討(地元自治会・市の参画)

県(産廃特措法に基づく実施計画)H24

(第1段階)硫化水素ガス発生抑制対策工事計画

目標: 観測井戸管孔の硫化水素ガス濃度
50又は100ppm

(第2段階)整形覆土対策工事計画

目標: 将来にわたって

- ①敷地境界の硫化水素ガス濃度基準を満足すること
- ②メタンガスが滞留しない状態を保つこと
- ③法面崩落等による廃棄物の飛散・流出防止

調査(モニタリング)計画

Check

<技術検討専門委員会による検討>

県

対策工事の進捗状況
対策工事中の周辺環境調査等結果のとりまとめ
対策工事後の効果確認調査結果のとりまとめ



技術検討専門委員会(地元自治会・市)

工事の点検・評価
周辺環境調査等・効果確認調査結果の点検・評価

Do

<工事・調査の実施>

(第1段階)

硫化水素ガス発生抑制対策の実施(H24.11~)

対策中の周辺環境調査等の実施

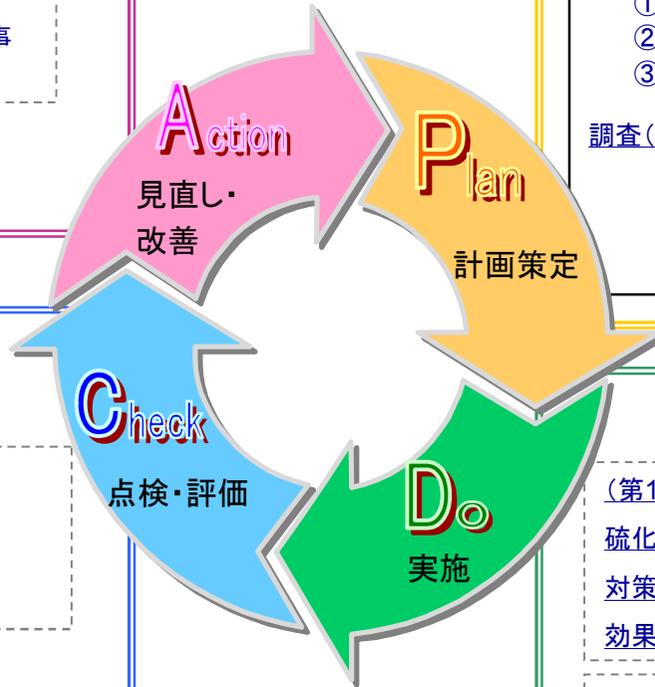
効果確認調査の実施

(第2段階)

整形覆土工の実施

対策中の周辺環境調査等の実施

効果確認(中間・最終)調査の実施



四日市市内山事案技術検討専門委員会の開催

目的

対策工事及び調査(モニタリング)の点検・評価を行うとともに計画の改善・見直しを行う。

- ①点検・評価
 - ・工事の進捗
 - ・工事の効果
 - ・調査結果
 - ・課題の抽出
- ②改善・見直し
 - ・課題に対する対応案の検討
 - ・計画の修正案の検討

委員会の開催方法

工事の進捗状況等により、以下のとおり開催する。

- 技術検討専門委員会
委員会委員、
(傍聴)地元自治会、四日市市
(事務担当)三重県
- 地元自治会及び委員会の意見交換会(委員会終了後)
地元自治会、委員会、四日市市、三重県
- 現地見学会
地元自治会、委員会、四日市市、三重県

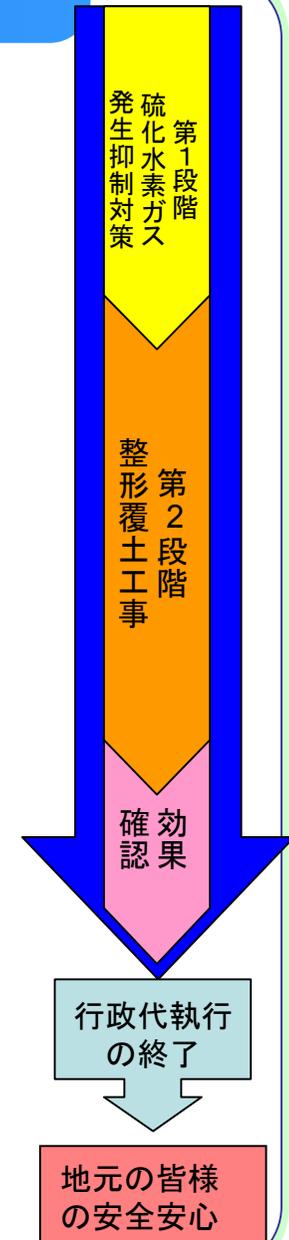
今後のスケジュール案

【頻度】

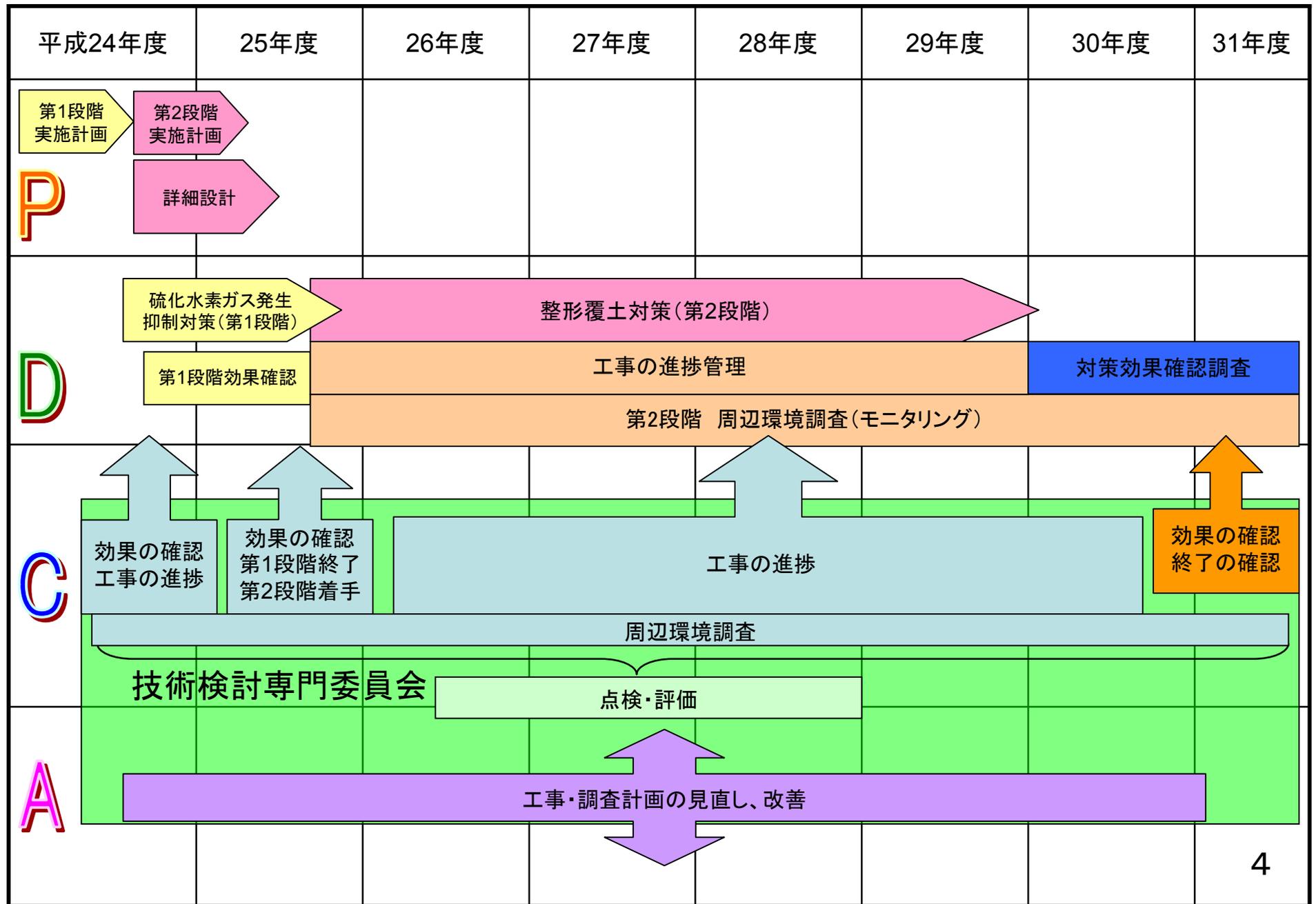
1~2回程度/年
工事及び対策効果確認調査

【具体的な内容(案)】

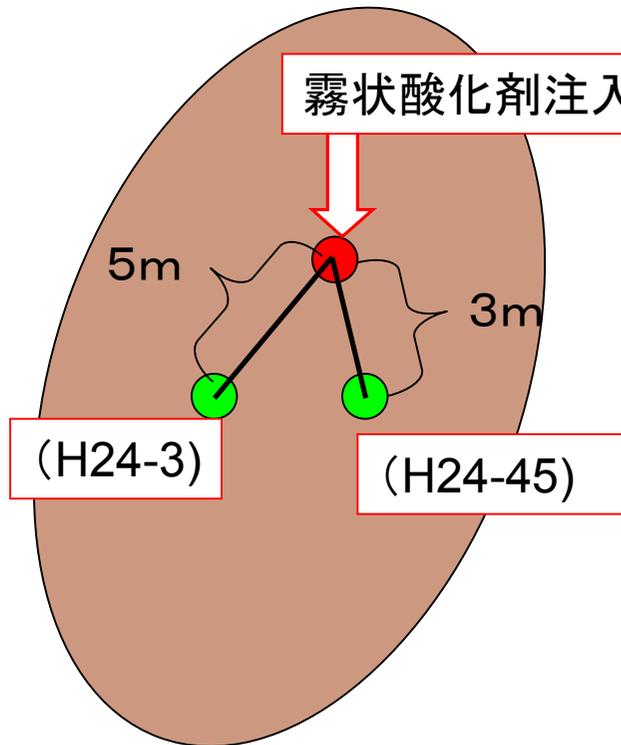
- <平成24年度:3月>
 - ・硫化水素ガス発生抑制対策(第1段階)工事の進捗状況について
 - ・周辺環境モニタリングの結果について
 - ・今後の進め方について
- <平成25年度>
 - ・硫化水素ガス発生抑制対策の効果確認、評価
 - ・硫化水素ガス発生抑制対策の完了
 - ・整形覆土対策の点検・評価
 - ・調査結果の点検・評価
- <平成26~29年度>
 - ・工事の進捗状況及び調査結果
 - ・整形覆土対策の課題及び対応案
 - ・調査結果の点検・評価
- <平成30~31年度>
 - ・対策効果の確認
 - ・調査結果の点検・評価
 - ・行政代執行の終了
 - ・行政代執行後の調査



四日市市内山事案のスケジュール(案)



その他調査 1 霧状酸化剤注入効果範囲確認調査



1 目的

- ・霧状酸化剤注入法の効果範囲を確認する。

(現場適用性試験:3mまで確認)

(文献では5m程度)

2 スケジュール

- ・平成25年2月19日注入開始
- ・注入から4～5週間後、効果を確認

その他調査 2 微生物叢試験

(1) 目的

霧状酸化剤注入前後の菌叢解析を行うことにより

- ①恒久対策工事を行う際の作業環境対策(破傷風菌等)を確認する。
- ②霧状酸化剤注入前後の菌の量や種類の変化を確認し、廃棄物層中の環境を確認する。(メタン・硫化水素ガスが発生する環境かどうか)

(2) 調査方法

①調査地点

- ・ 霧状酸化剤注入井戸 1地点(H24-24)
- ・ 注入井戸の上流、下流井戸 2地点(H24-11、H24-23)
- ・ ブランク 2地点(保有水1地点H24-41、地下水1点B-2)

②採取試料

- ・ 保有水又は地下水(ブランク)

(3) スケジュール

平成25年1月31日(注入前試料採取) 平成25年3月6日(注入後試料採取)

データ解析結果 平成25年4月末頃